

9月定例会への復帰に先立ち

京都府民の方からご連絡を受けた 歩道橋の改善に取り組みました

7月下旬、京都府民の方から「南区・中久世北の歩道橋に樹木が生い茂って通行の妨げになっている」とのご連絡があり、現地に行ってみるとお困りの状況が判明。直ちに京都国道事務所へ連絡、この樹木を伐採してもらいました。



樹木が生い茂っていた歩道橋



樹木が伐採された歩道橋

このようなケースに限らず、皆さんもお困りごと等々あればご連絡ください。できる限りのことをさせていただきます。



◀産休中でしたが子育ての合間に実施した路上での政務報告

10月14日に開催した「府政報告会」を通じ より良い京都をつくる決意が強固になりました

初当選から約1年6カ月が経ったことを機に、事務所では「府政報告会」を行いました。当日は多くの方々が集まってくださり、公約でもある子育て支援は政策の充実だけでなく、制度を使いやすくすることが肝心という最近の気づきを表明しました。あわせて親が勤める職場の理解を促す啓蒙活動、諸制度に関する細やかな情報提供、手続きのデジタル化などを進言し続けることも述べ、皆さんから貴重な助言もいただいた今回の府政報告会。より良い京都をつくっていくために、決意を強固にする場にもなりました。



洛央小学校・下京中学校・日吉ヶ丘高校を卒業し 二人の子を夫と育てながら豊園学区に暮らしています

Shiho Tanaka ● Profile

1994年下京区（豊園学区）生まれ（30歳）。京都カトリック信愛幼稚園、洛央小学校、下京中学校、日吉ヶ丘高等学校を経て進んだ京都府医師会看護専門学校の卒業後、新京都南病院に入職。集中治療室（ICU）看護師として勤務する一方、カンボジアの支援活動、地域子ども食堂の運営に携わる。2022年11月に第一子、2024年5月に第二子を出産。2児のママの実感を政策の立案・提言に活かす。



30歳

2児のママ

無料相談受付中!!

ご意見・ご要望など、お気軽にご連絡ください

京都府議会〈下京区〉選出議員

田中しほ事務所

〒600-8267 京都市下京区御器屋町51-3（七条大宮上る西側1階）
Tel.070-8468-8865 Mail tanaka0721shiho333@yahoo.co.jp
公式X（エックス：旧ツイッター）@ishin_tanaka_s

Shiho Press

国民民主党・日本維新の会 京都府議会議員団

田中しほ通信 November 2024 Vol.06

京都府議会〈下京区〉選出議員 田中しほ 府議会ニュース

発行日／2024年11月00日

田中しほ事務所 〒600-8267 京都市下京区御器屋町51-3（七条大宮上る西側1階）
Tel.070-8468-8865



産休明けの主な“初仕事”は 京都文化博物館「保育ルーム」や 「補正予算」に関する質疑です

今年5月に第2子を出産、令和6年（2024年）6月定例会を産休させていただきましたが、9月定例会（9月12日開会～11月11日閉会）から復帰しました。

あわせて「文化生活・教育常任委員会」の所属となり、9月30日の委員会では「京都文化博物館」について質疑。事前に申し込めば子どもを預かってもらえる「保育ルーム」の情報発信が不十分なことを指摘し、求めたホームページでの丁寧な広報を前向きに受けとめてもらいました。

今後も同委員会が担当する京都府立の高校・特別支援学校・文化施設の運営、文化

財の保護、人権や男女共同参画などはもちろん、女性の社会進出や私立・公立高校の教育無償化についても積極的に提言していこうと思っています。

また、9月定例会では令和6年度（2024年度）京都府一般会計「補正予算」に関する質疑が行われ、わたし“田中しほ”は「国民民主党・日本維新の会」京都府議会議員団の代表として10月3日の本会議に登壇。10億1,700万円を加算することへの賛同を表明しました。その意図や狙いは内面に記しています。ご参照ください。

先の衆議院議員選挙では「信頼できる政治」を求める皆さんの声により、与党が過半数を割りました。そのような皆さんの声を私たち「国民民主党・日本維新の会」京都府議会議員団も真摯に受けとめ、議員目線ではなく府民目線で政策と向きあい、批判ではなく提言で京都府に「信頼できる政治」を確立していきます。明るい未来に向けて、引き続きよろしくお願い申し上げます。

10月3日の本会議に登壇した“田中しほ”は 「補正予算」案に賛同しました

9月定例会で審議された令和6年度（2024年度）京都府一般会計「補正予算」案。

それは現行「9兆987億8,200万円」に「10億1,700万円」を加算、

予算総規模「9兆997億9,900万円」とする案でした。



この案を精査して臨んだ10月3日の本会議に「国民民主党・日本維新の会」京都府議会議員団の代表として登壇、賛同することを述べたのは補正予算を組む目的に「大阪・関西万博に向けた取り組み」、「京都府企業などの事業活動や府民生活を守る対策」、「府市連携の推進」がふくまれていたからであり、これらの内容（概要）を皆さんと共有させていただきます。

1 大阪・関西万博に向けた取り組みについて

これは万博を機に関西へ来られる国内外の方々へ京都府の魅力を伝えるための取り組み。次のような事業に必要な予算です。

- | | |
|---|---------|
| ① 京都の茶文化を発信する「きょうとまるごとお茶の博覧会」事業費 | 2,400万円 |
| ② 観光客をスムーズに迎え入れる「京都駅周辺エリアまるごとゲートウェイ」事業費 | 3,000万円 |
| ③ 万博の経済効果を広げる「植物園アートナイトウォーク」事業費 | 4,500万円 |
| ④ 若い世代を巻き込む「Music Fusion in Kyoto 音楽祭」事業費 | 1,500万円 |

いずれも「大阪・関西万博」の盛況を京都府に波及させることを狙った事業と考え、費用対効果を注視しつつ進めることを提言しました。

2 京都府企業などの事業活動や府民生活を守る対策について

これは皆さんの日常に直結する対策。次の事業費が計上されています。

- | | |
|---|-----------|
| ⑤ 中小企業・福祉施設・保育所・幼稚園などの「生産性向上・人手不足対策」事業費 | 5億円 |
| ⑥ 堆肥を活用したいエコロジーな農家を支援する「耕畜連携推進」事業費 | 5,000万円 |
| ⑦ 中小企業などを支援する「エネルギー高騰等対策」事業費 | 2億9,000万円 |

これらの実行は急務と捉えて加算に賛同。あわせて中小企業、福祉施設、子育て施設、農業などの現場で働いておられる方々の待遇改善についても進言しました。

3 府市連携の推進について

京都府と京都市の連携推進は今後に向けて必要不可欠。次の事業費が組み込まれています。

- | | |
|--|---------|
| ⑧ 京都府立高校と京都市立高校が連携する初の試み「京の高校生～探求パートナーシップ」事業費 | 300万円 |
| *これは同事業のキックオフイベント「探求学習の成果発表会」を実施するための予算。
今年12月21日の土曜日、京都国際会館で開催される予定です。 | |
| ⑨ 京都北部エリアの文化振興と観光産業の活性化をめざす「丹後郷土資料館」整備推進の事業費 | 6,000万円 |

この2事業は京都の未来に貢献すると考え、次年度（2025年度）以降も積極的に進めるべきと訴えました。こうした観点から総額「10億1,700万円」の加算となる今回の「補正予算」案に賛同したのですが、これらが実際どのように実行されるのか、しっかり注視し続ける責任があることは強く自覚しています。

今後も私たち「国民民主党・日本維新の会」京都府議会議員団は公平かつ客観的な視点から政策の是々非々を慎重に見定め、皆さんのご期待にお応えしていきます。引き続きよろしくお願い致します。

